

培養技術研究部会では、第7回技術セミナーとして、培養に欠かせない殺菌技術や無菌技術に関するセミナーを開催します。大阪公立大学研究推進機構微生物制御研究センター土戸哲明先生に殺菌プロセスの効果と対象物特性のトレードオフや損傷菌生存リスクについて、損傷のレベル、モード、メカニズムなどの基礎についてご講演いただきます。またPHC株式会社様からクリーンベンチ・安全キャビネットの基礎および実際についてご講演いただきます。

日時: 2024年4月3日（水）13:30～17:30（Zoom開催）

プログラム

13:30～14:00 入室

14:00～15:00 殺菌の常識と非常識（殺菌処理で発生する損傷菌とその生死を分ける培養方法）

/大阪公立大学研究推進機構微生物制御研究センター 土戸哲明 先生

殺菌処理はバイオプロセスでの培地無菌化、広くは食品・環境・医療などにおける重要な操作であるが、対象物の特性との関係でトレードオフ問題を考慮した条件緩和は損傷菌生残のリスクを生じる。生死の境にある損傷菌の運命は、殺菌直後ではなくその後の培養（保存・流通）過程で決まる。損傷菌の殺菌処理中の損傷のレベル、モード、メカニズムとともに、後培養中のストレス応答を含む細胞の修復能の機能が殺菌効果を左右する。

15:00～15:20 質疑応答、休憩

15:20～16:00 クリーンベンチのはなし

/PHC株式会社 バイオメディカ事業部 堂本恵造 先生

【講演内容予定】

1. クリーンベンチの基礎（クリーン度について）
2. クリーンベンチの気流の流れ（標準型タイプと循環型タイプ）
3. バイオハザード対策用キャビネットの指針と基準
4. バイオハザード対策用キャビネットのタイプ（Aタイプ、A2タイプ、B2タイプ）
5. 循環型クリーンベンチとバイオハザード対策用キャビネットの違い
6. 正しいご使用方法について（動画を用いた解説）
7. 定期検査の重要性について

16:00～ 技術懇談会（部会員限定）

※部会員未入会で参加ご希望の方は事前に部会への入会をお願いいたします。

参加資格: 生物工学会の正会員・学生会員・賛助会員

参加費: 無料

申込方法: 下記のフォームから申し込みください。後日、事前資料や当日の会議リンクを登録アドレスにお送りします。

URL:<https://forms.gle/J98mgrnu1ZpFpqbc9>（締切：3月27日（水））

技術懇談会では、講師の先生を交えてフリートークと質疑応答を行います。申し込みの際に、具体的な質問をお寄せ頂

ければ、講師と幹事で可能な限り対応します。技術懇談会のZoomアドレスは前日までに参加申し込みをいただいた参加者にお知らせします。

質問登録先：下記のフォームから質問をお寄せください。

URL:<https://forms.gle/mdCFbokUhwmnNsQn8> (締切：3月27日(水))

問合せ先： 関西大学 片倉啓雄 E-mail:

北見工業大学 小西正朗 E-mail:

(登録フォームが利用できない方はこちらにお申し込みください。)

▶[培養技術研究部会Topへ](#)